

検体検査業務委託プロポーザル企画提案書作成要領

1 提出書類

提出書類の名称、規格及び制限枚数、提出部数は次表のとおりとする。

No.	提出書類の名称	規格及び制限枚数	提出部数
1	企画提案書表紙（別紙第1号様式）	A4縦、1枚	正本1部 副本10部
2	法人概要書（別紙第2号様式）	A4縦	
3	検体検査業務運営の基本的考え方（様式自由）	A4縦、3枚以内	
4	人員配置体制（様式自由）	A4縦、4枚以内	
5	物品（検査機器、試薬）供給体制（様式自由）	A4縦、2枚以内	
6	精度管理（様式自由）	A4縦、1枚	
7	受託準備体制（様式自由）	A4縦、2枚以内	
8	病院機能向上等の貢献策（様式自由）	A4縦、4枚以内	
9	管理・バックアップ体制及び研修体制（様式自由）	A4縦、2枚以内	
10	委託料概算見積書（別紙第3号様式）	A4縦、	

※留意事項 用紙は片面印刷とする。

2 提出方法

持参、又は郵送（一般書留に限る）による。

3 提出期限

令和3年12月14日（火）15時（必着）

※ この期限までにすべての必要書類を提出しない者は、失格とする。

4 提出先

〒781-8555 高知市池2125番地1
高知県・高知市病院企業団 事務局 業務課 恒石または上田
TEL 088-837-6735

5 受理の通知

提出書類が期限までに到着したときは、提出者に対して書類を受領したことを電子メールにて通知する。

6 企画提案のポイント

(1) 事業の目的と効果

生化学検査等の検体検査及びそれらの付随業務を、適切な業務委託料で、かつ業務量に応じた効率的な人員体制と設備体制で適切な処理を行い、迅速且つ正確で安全な検査体制を確立する。

(2) 事業の要件

検体検査（生化学検査等）及びそれらの付随業務

(3) 現状の問題点、課題

当院の使命は、「医療の質の向上」及び「患者さんサービスの向上」に向けて、県民・市民に対して良質な医療を提供するとともに、健全な経営を維持することである。

病院機能の向上及び検査精度管理や安全管理を徹底しつつ、いかにして検査コストの抑制を図っていくかが課題である。

(4) 特に提案を求めるポイント及び提案書を記述する内容

別紙「検体検査業務委託プロポーザル審査基準」の審査視点に沿った具体的提案

- ・人員配置体制の項目では配置表（認定技師等の資格も記載したもの）を提示すること

【記載例】

受託責任者（検体検査業務実務経験（◆年））

精度管理責任者（検体検査業務実務経験（◆年）、精度管理実務経験（◆年））

スタッフ（臨床検査技師○人、その他のスタッフ○人）

（検体検査業務実務経験◆年以上あり○人、他の受託病院からの異動○人、新規採用者○人）

⑨ 臨床検査技師以外の資格を有する場合は、その資格名を記載すること。

スタッフの勤務態様（常勤、パート等）別人数を併せて記載すること。

7 企画提案書についての留意事項

- (1) 企画提案にあたっては、別紙「高知医療センター検体検査業務仕様書」等を参考とすること。
- (2) 企画提案書は1参加者1提案とする。
- (3) 提出書類は、様式番号順にA4判縦左綴じにし、ページ番号を記載のうえ提出すること。
- (4) 必要に応じて説明資料の添付も可能とするが、制限枚数に含む。サイズはA4縦とし、一連で綴じること。

8 企画提案にあたっての留意事項

- (1) 企画提案書を提出した後の追加及び修正は認めない。
- (2) 提出された企画提案書が、次の各号のいずれかに該当するときは無効となる場合がある。
 - ① 虚偽の内容が記載されているもの
 - ② 企画提案書の内容や提出方法等が本要領の規定に適合しないもの

検体検査業務委託プロポーザル審査基準表

No.	審査の項目	審査の視点
1	検体検査業務運営の基本的考え方	(1)当院の運営内容及び診療ニーズを理解し、院内関連部署との円滑な連携が図れる運営体制が示されているか。 (視点) ・運営体制が事業者本位ではなく病院の方針を理解し協業のパートナーとして相応しいか ・緊急検査に対応できる対策が作成されているか
2	人員配置体制	(1)運営に支障をきたさない人数が配置され、業務内容全般に精通し、経験を有している人材が選出されているか。 (視点) ・認定技師の配置について考えられているか ・業務担当者の異動には業務に支障がでないような配慮ができるか ・受託職員の研修・教育体制がどのように確保されているか
		(2)院内関連部署との連携に柔軟に対応できる体制になっているか。 (視点) ・臨床からの専門的な質問に対しても迅速に回答できる体制であるか ・臨床に対し全体の検査データをもとに的確なアドバイスができる体制になっているか
3	物品(検査機器、試薬)供給体制	(1)データの継続性及び病院機能を十分に考慮した機器選定及び、安定した試薬供給体制が具体的に示されているか。
4	精度管理	(1)適正な精度管理の方法が示されているか。 (視点) ・検査機器と試薬の最適な組み合わせにより検査精度の向上が図れる体制であるか
5	受託準備体制	(1)業務引継を含め、業務開始までの具体的かつ効率的な構築スケジュールが示されているか。
		(2)診療に支障をきたすことのないよう適切なスケジュールが示されているか。
6	病院機能向上等の貢献策	(1)病院機能向上に根差した収益改善策が示されているか。 (視点) ・診療報酬改定時の収益増収に対する提案を行えるか ・ランニングコスト、検査所要時間、検査件数などの経営管理データの報告ができる体制であるか ・光熱水費の節約に努める対策がとれているか ・検体の保管方法などを工夫し、効率的な運用ができるか(最少採血量や重複検体の場合など)
7	管理・バックアップ体制及び研修体制	(1)病院機能を停止させることのない具体的施策が示されているか。
		(2)災害、システムトラブル等の緊急時のバックアップ体制が示されているか。 (視点) ・基幹災害拠点病院としての役割を十分担える体制が示されているか。 ・システム・機器トラブル発生時の対策について具体的に示されているか。
8	委託料概算見積金額	